

技術開発調査等の推進

令和3年度予算案額 **1.1億円** (1.3億円)

事業の内容

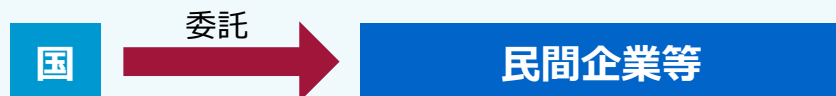
事業目的・概要

- 今後、我が国がより一層のイノベーションを創出し、国際競争に打ち勝つための効果的な産業政策の企画立案等につなげることを目的とした調査を実施します。
- 例えば、以下のような分野から緊急性や優先度が高いテーマを選定し、国内外の研究開発活動の現状、それを取り巻く環境及び技術や政策に対する社会的ニーズ等を把握・分析します。
 - 国内外の産業技術政策の動向把握
 - 産学官連携推進
 - 研究開発事業終了後の追跡調査・追跡評価
 - 研究開発税制の在り方

成果目標

- 平成18年度からの事業であり、研究開発税制に係る調査・産学連携活動の実態等の調査を通じ、我が国のより一層のイノベーションの創出、国際競争に打ち勝つための産業技術政策に関する提言をすること等を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

令和元年度の主な調査テーマ

- 産学官連携の推進に関する調査
「産学官連携共同研究強化ガイドライン」を更に充実し、実効性を向上させるため、有識者委員会での検討や、ガイドラインの利用状況について大学等に対するアンケート・ヒアリング調査等を実施。
- 研究開発税制の在り方に関する調査
現行の研究開発税制の課題等に関する分析・調査を実施するとともに、研究開発税制について、企業サイドの利用実態並びに諸外国における同種の制度及びその利用実態についての調査を実施。
- 研究開発事業終了後の追跡調査・追跡評価
「国の研究開発評価に関する大綱的指針（平成28年12月内閣総理大臣決定）」等を踏まえ、事業終了後における成果の製品化、事業化等について追跡調査、及び成果が経済・国民生活向上に及ぼした影響等についての追跡評価を実施。

令和2年度の主な調査テーマ

- 産業界と大学におけるイノベーション人材の循環育成に向けた方策に関する調査
- 研究開発事業終了後の追跡調査・追跡評価
- 委託研究開発における特許権等に係る ライセンシングポリシーの在り方に関する調査